

政策推進部
政策企画課

令和7年度 組織改正(案)について

直通 934-4798

子どもの成長を支え、市民に寄り添う組織を目指して

令和7年度は、子どもが安心して生活し、様々なスポーツや文化芸術活動に親しむことができるよう、地域と連携して子どもの成長を支えていくとともに、多様化する市民ニーズに柔軟かつ的確に対応できる組織体制の強化に取り組んでいきます。

令和7年4月1日施行予定の組織改正は次のとおりです。

■ 幼保連携型認定こども園の設置

大平地区における幼稚園の児童数減少による集団形成の難化や、保育所の保育需要の増加に伴う保育室確保などの問題に対し、幼児教育・保育を一体的に行い、子供達の発達に重要な集団形成を推進する体制を整備します。

幼保連携型認定こども園の「大平こども園」を設置します。



市立保育所の児童の様子

■ 部活動の地域展開の推進

公立中学校の生徒が、急激な少子化が進む中でも、将来にわたって継続的にスポーツや文化芸術活動に親しむ機会を確保し、学校を含めた地域全体で生徒の豊かで幅広い活動機会を支える体制を強化します。

教育企画課に「部活動地域展開推進担当」を設置します。



市民がテニス部を指導

■ 市職員の育成と採用の強化

市民ニーズの多様化やデジタル技術の急速な進化に伴う働き方の変化に対し、職員の更なる育成が求められるとともに、人口減少が進む中で人材確保への対応強化がこれまで以上に重要となることから、職員の育成と採用の推進体制を強化します。

人事課に「人事係」と「採用・育成担当」を設置します。



大学を訪問し職員採用を案内

■ 市業務の生産性向上

業務の効率化や生産性向上を強力に推進し、市民サービスの更なる向上や職員の働きやすさ改善に繋げる体制を強化します。

政策企画課の「調整係」を「行政イノベーション係」に名称変更します。



業務の効率化に向けての提案や
意見交換

■ 救命救急の効率化

市立病院の救命救急に関する業務を、診療部で一体的に行う組織に改正します。

診療部の「救急 (ICU) 科」を「救急科」に名称変更します。



沼津市立病院

■ 市民にわかりやすい組織づくり

市民や事業者の方にとって、担当業務がわかりやすい組織に改正します。

学校管理課を「学校施設課」、

住宅政策課の「空き家対策係」を「空き家・耐震対策係」に名称変更します。



静浦小中一貫学校

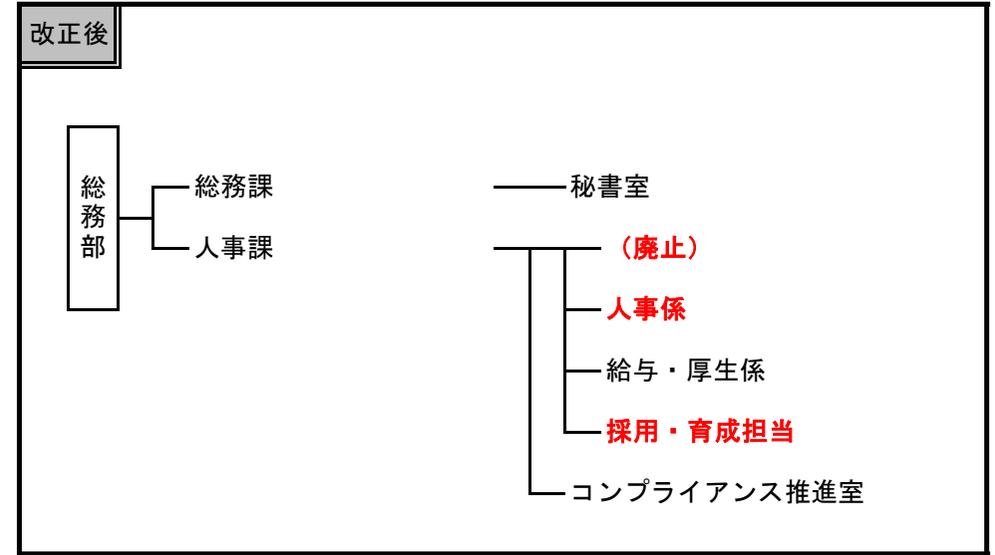
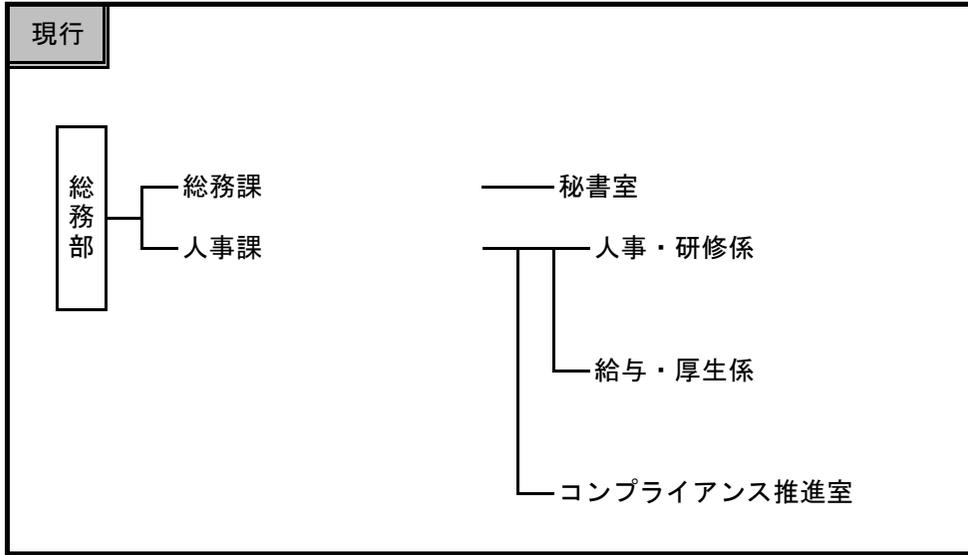


木造住宅の耐震補強工事

令和7年度 組織改正（案） 新旧対照表

（令和7年4月1日施行予定）

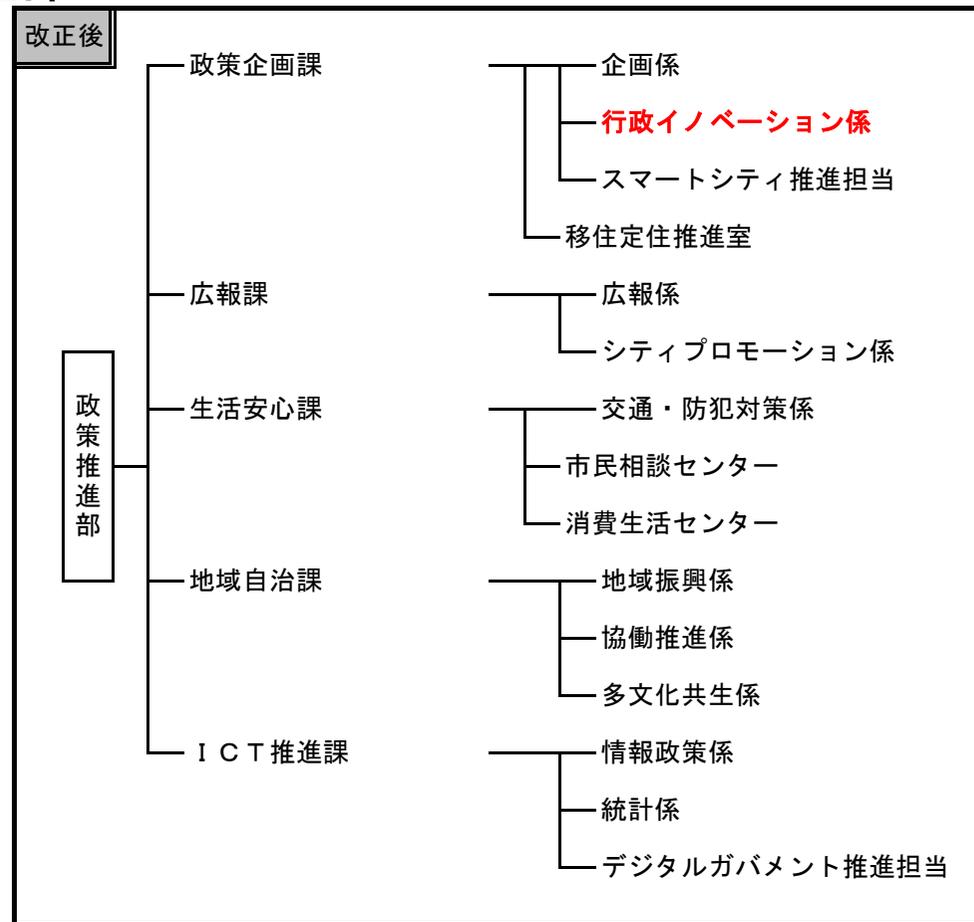
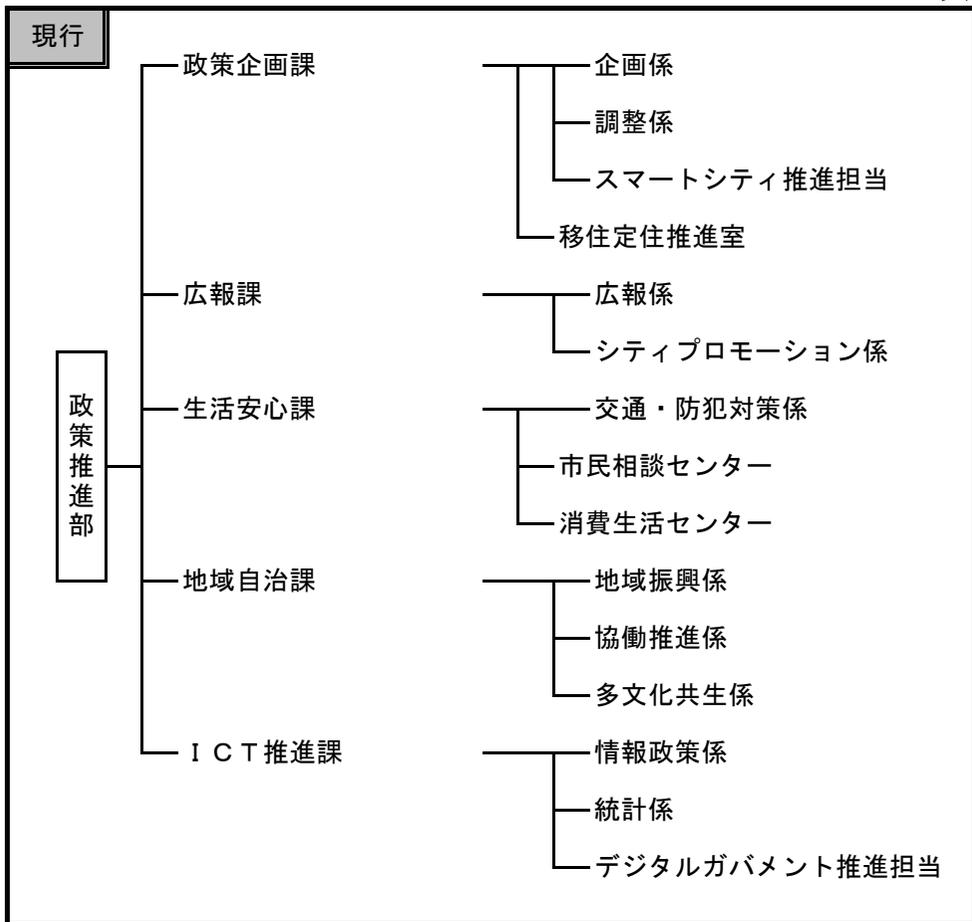
<総務部>



●人事課

職員の育成と採用に係る推進体制の強化を図るため、「人事・研修係」を廃止し、「人事係」及び「採用・育成担当」を設置する。

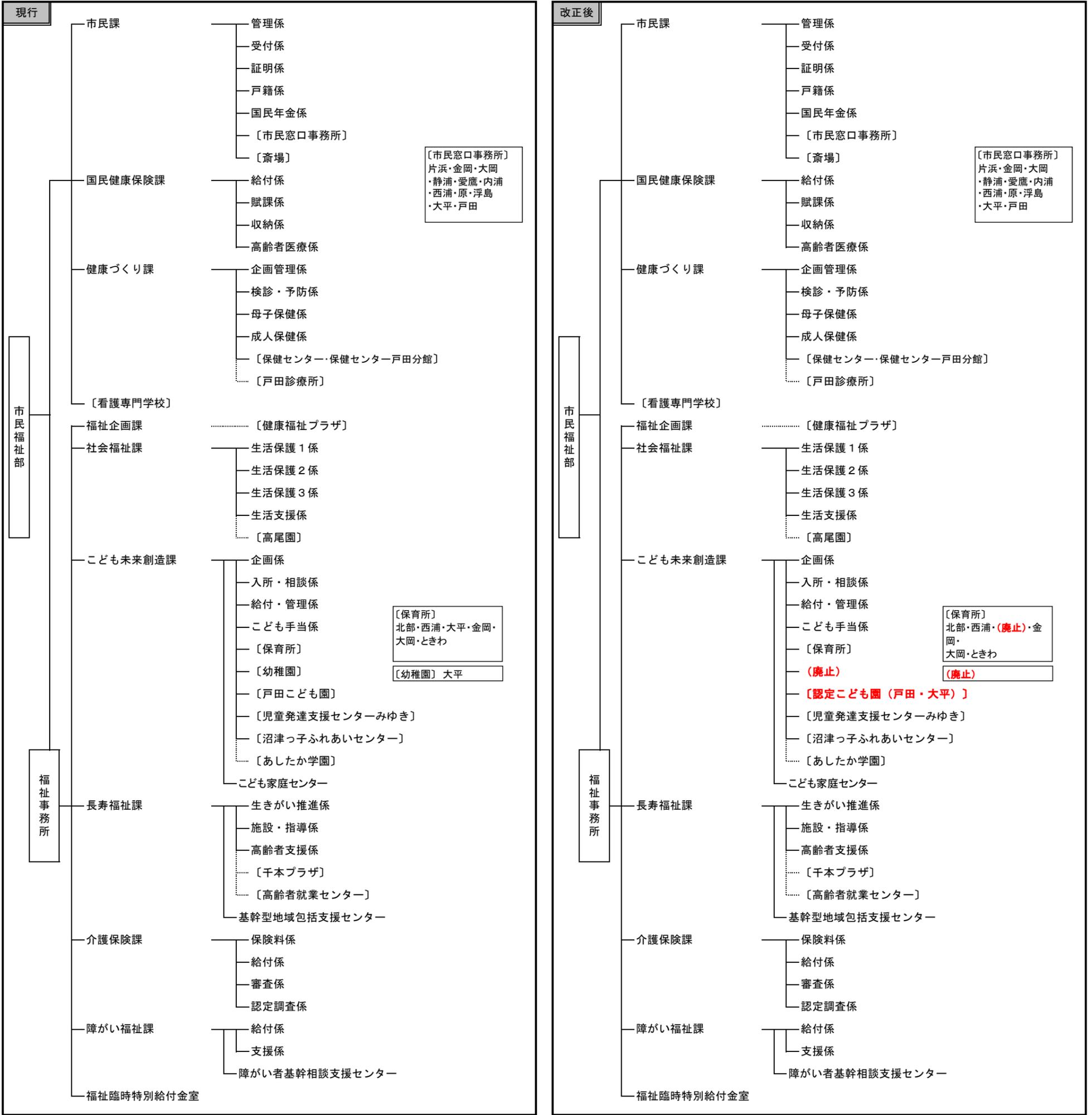
＜政策推進部＞



● **政策企画課**

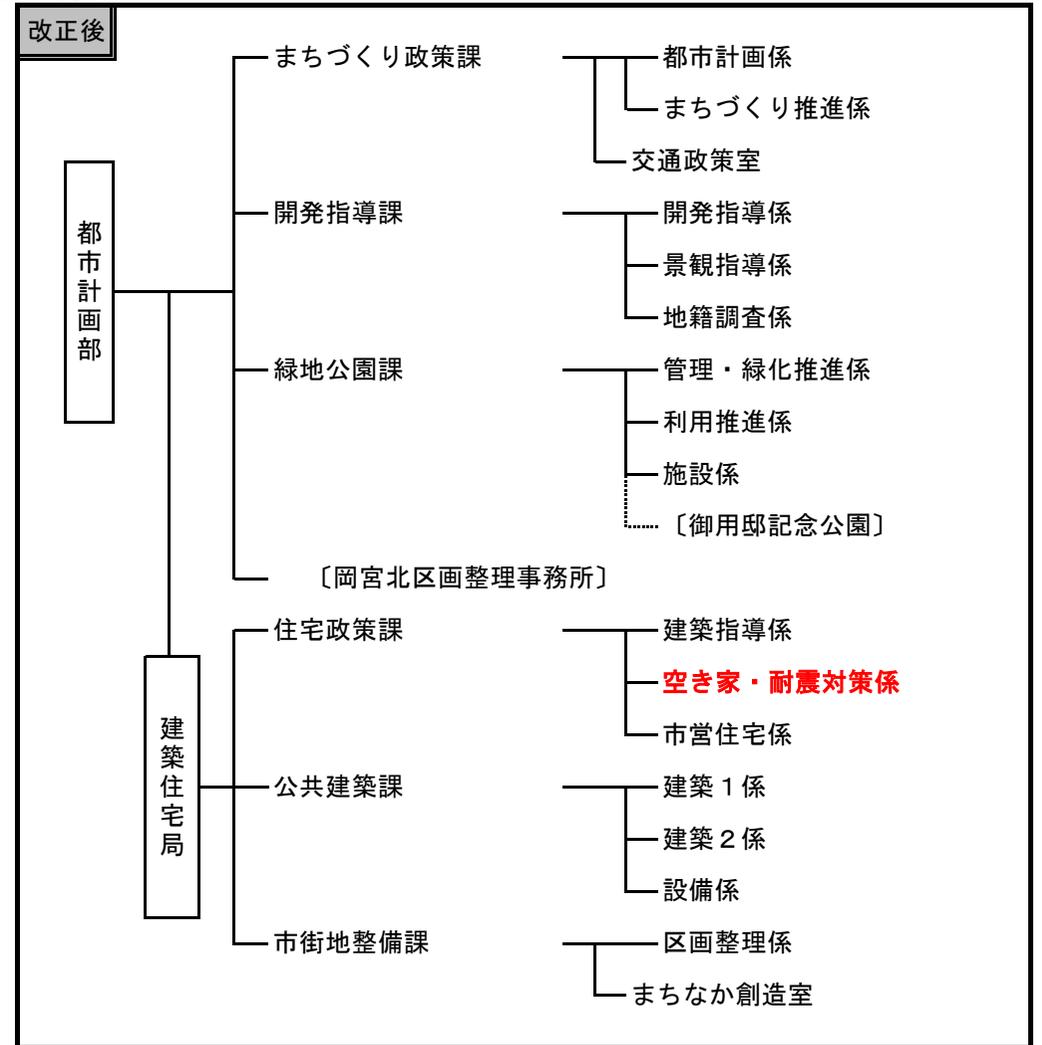
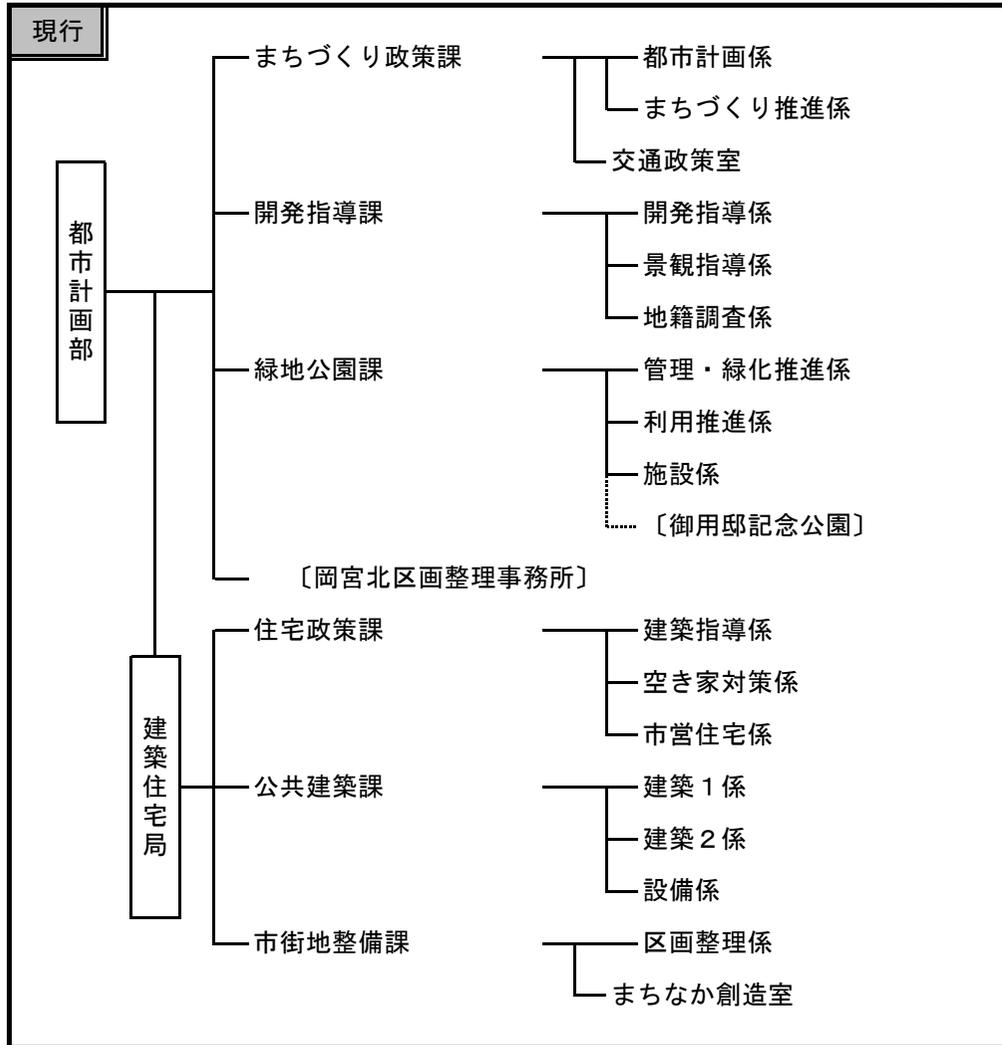
業務の効率化や生産性向上を全庁で推進する体制の強化を図るため、「調整係」を「行政イノベーション係」に名称変更する。

＜市民福祉部＞



●子ども未来創造課
 幼児教育・保育を一体的に行い、子供達の発達に重要な集団形成を推進するため、「大平保育所」及び「大平幼稚園」を廃止し、幼保連携型認定こども園の「大平子ども園」を設置する。

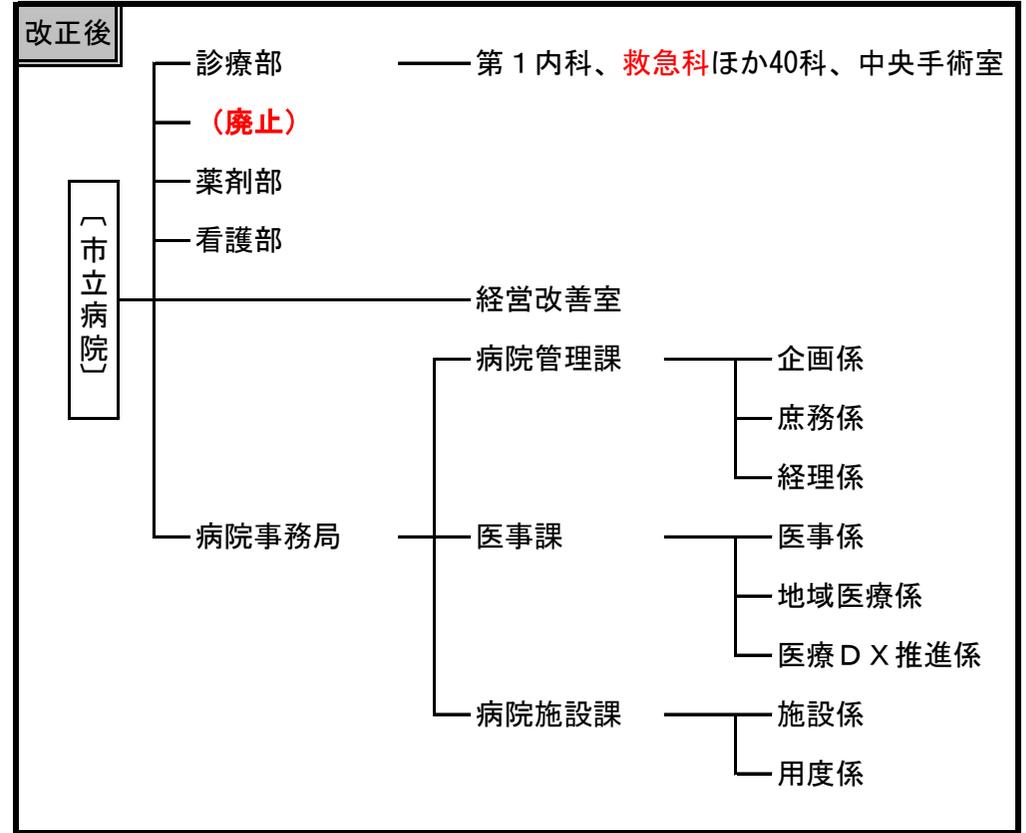
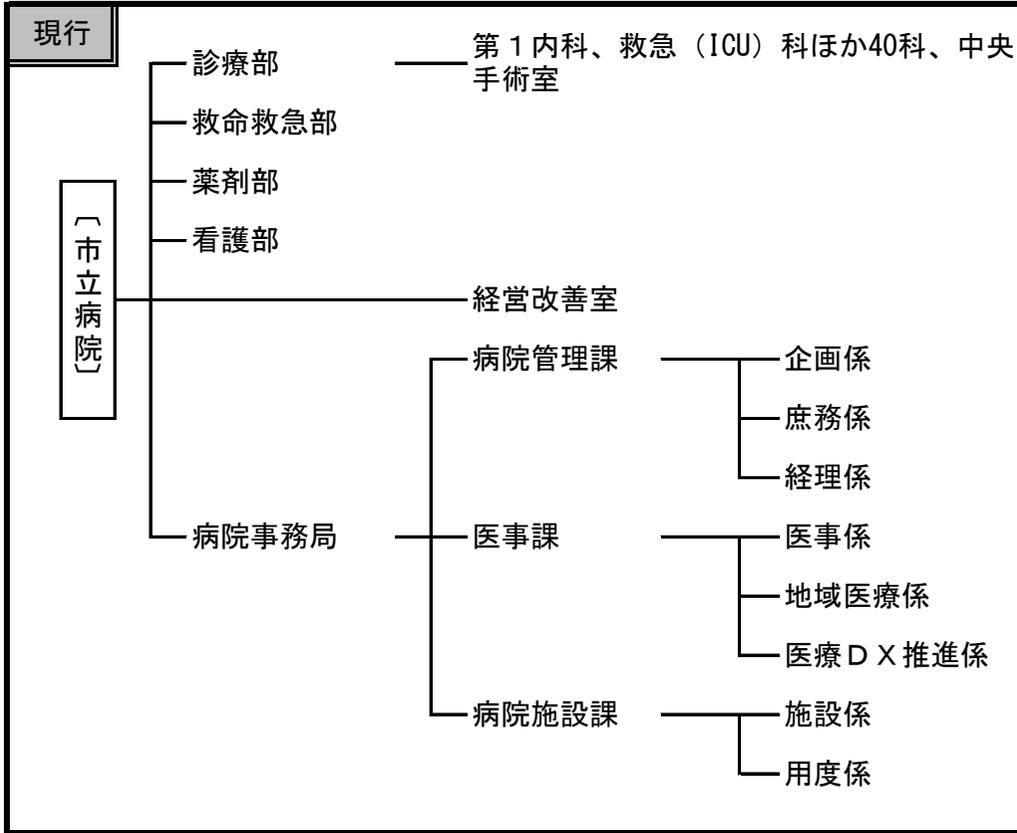
＜都市計画部＞



●住宅政策課

担当業務が、市民や事業者の方にとってわかりやすい組織とするため、「空き家対策係」を「空き家・耐震対策係」に名称変更する。

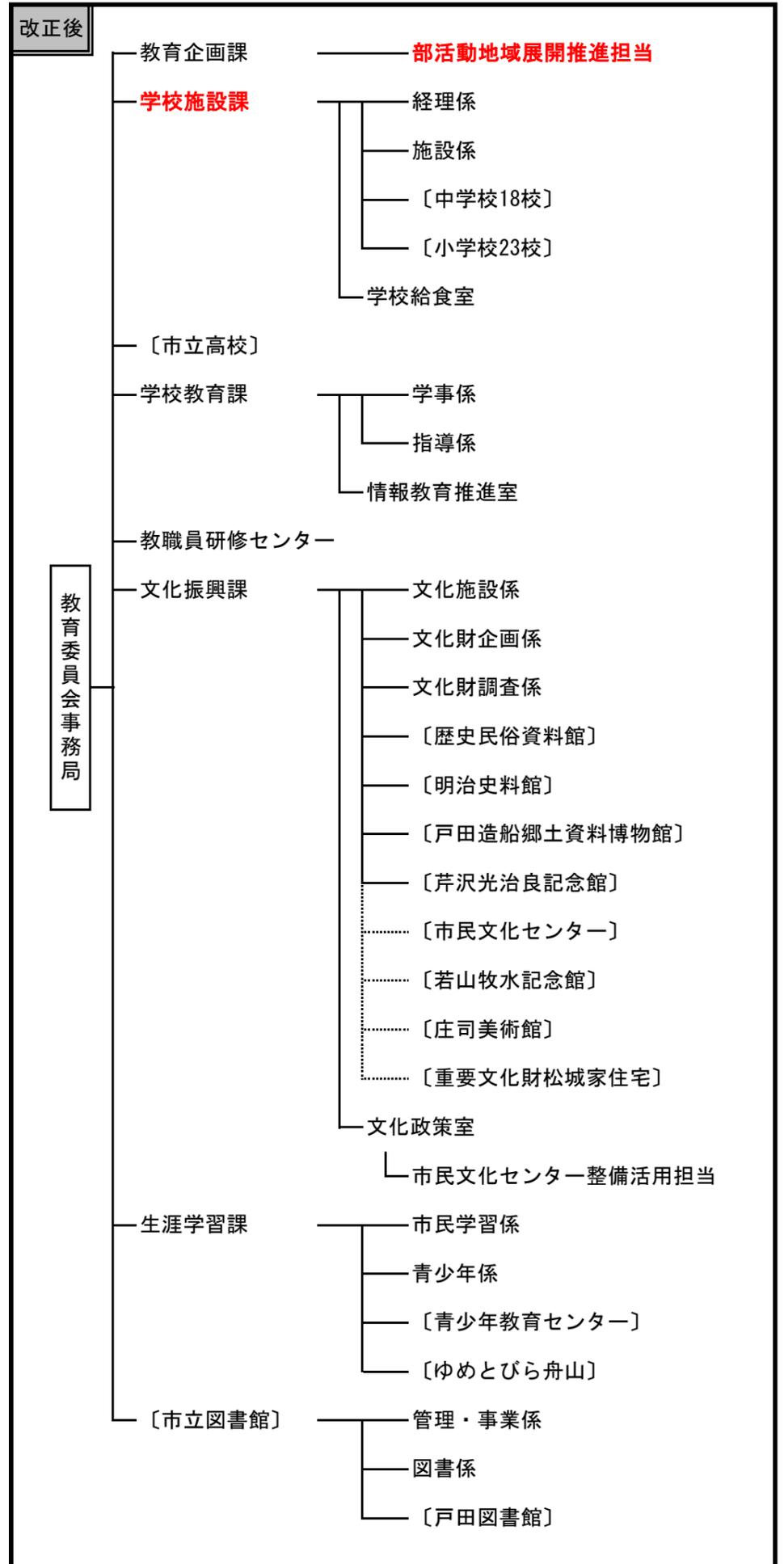
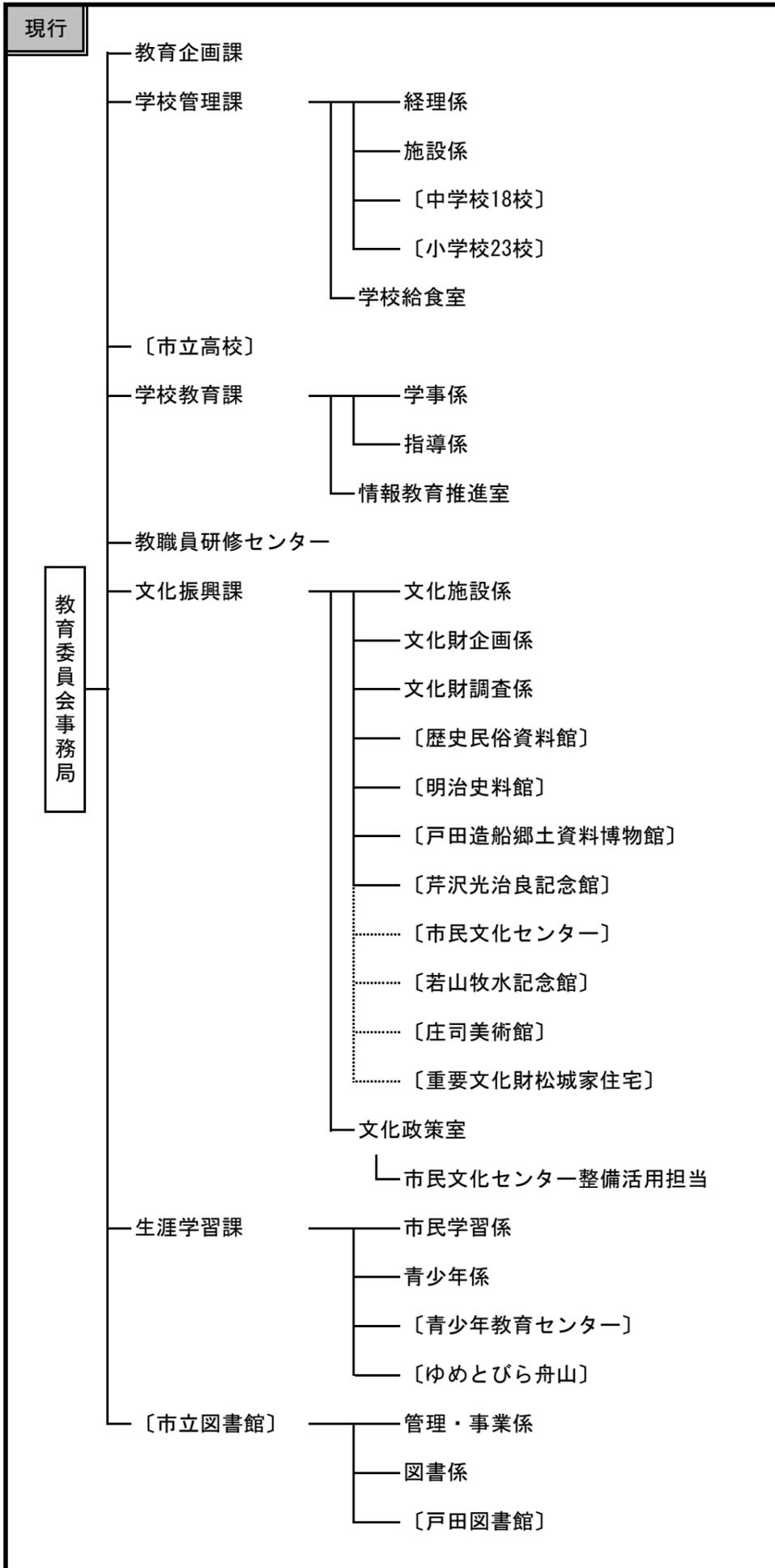
＜市立病院＞



●市立病院

救命救急に関する業務を、診療部で一体的に行う組織とするため、「救命救急部」を廃止し、診療部の「救急（ICU）科」を「救急科」に名称変更する。

＜教育委員会事務局＞



●**教育企画課**

公立中学校における部活動の地域展開について、推進体制の強化を図るため、「部活動地域展開推進担当」を設置する。

●**学校管理課**

担当業務が、市民や事業者の方にとってわかりやすい組織とするため、「学校管理課」を「学校施設課」に名称変更する。